



高砂香料工業株式会社

証券コード：4914

2018年3月期 決算説明会

2018年5月24日

目次



- I . 2018年3月期 通期業績
- II . 新中期経営計画 2018～2020年度
- III . 2019年3月期 通期業績予想



I . 2018年3月期 通期業績



2018年3月期 通期業績

[単位：億円]

	2017/3 通期業績	2018/3 通期業績	前期比	為替影響除く 前期比
売上高	1368	1416	+3.5%	+1.6%
売上総利益 売上総利益率	442 32.3%	448 31.7%	+1.4% △0.6P	— —
販売管理費	371	385	+3.8%	—
営業利益 営業利益率	72 5.2%	64 4.5%	△11.2% △0.7P	△12.5% —
当期純利益	63	70	+10.7%	—

期中平均為替レート

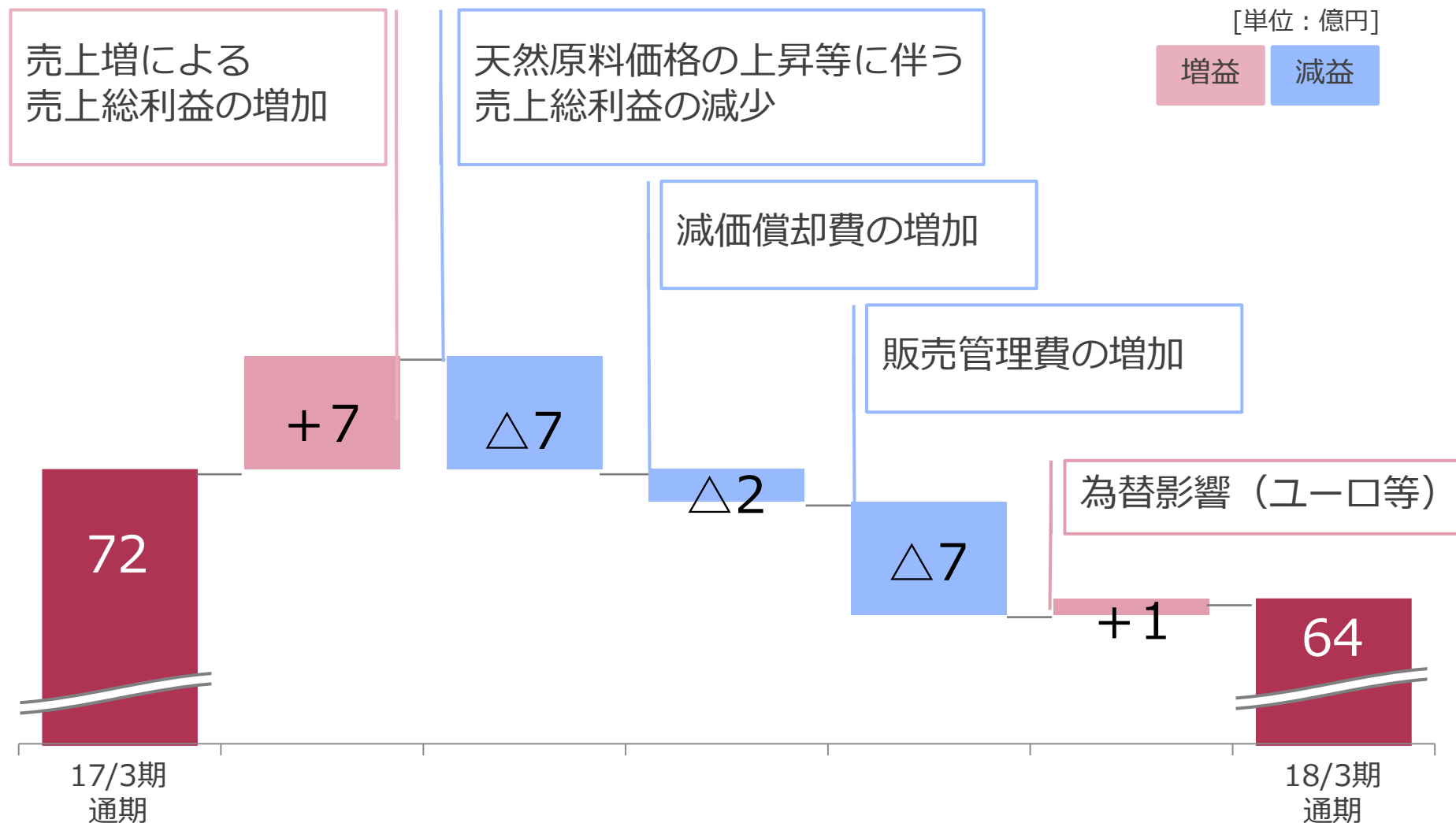
USD :	109円	112円	3円
EUR :	120円	127円	7円

2018年3月期 通期実績 地域セグメント

[単位：億円]

	売上高				営業利益			
	2017/3 通期業績	2018/3 通期業績	前期比	為替影響 除く 前期比	2017/3 通期業績	2018/3 通期業績	前期比	為替影響 除く 前期比
日本	655	653	△0.3%	-	25	26	+5.1%	-
米州	315	324	+2.9%	△0.5%	11	6	△45.7%	△46.4%
欧州	182	221	+21.2%	+14.9%	6	12	+92.8%	+83.3%
アジア	216	218	1.2%	△1.5%	26	18	△32.9%	△34.6%
調整			-	-	3	1	-	-
合計	1368	1416	+3.5%	-	72	64	△11.2%	△12.5%

2018年3月期 通期業績 営業利益増減分析

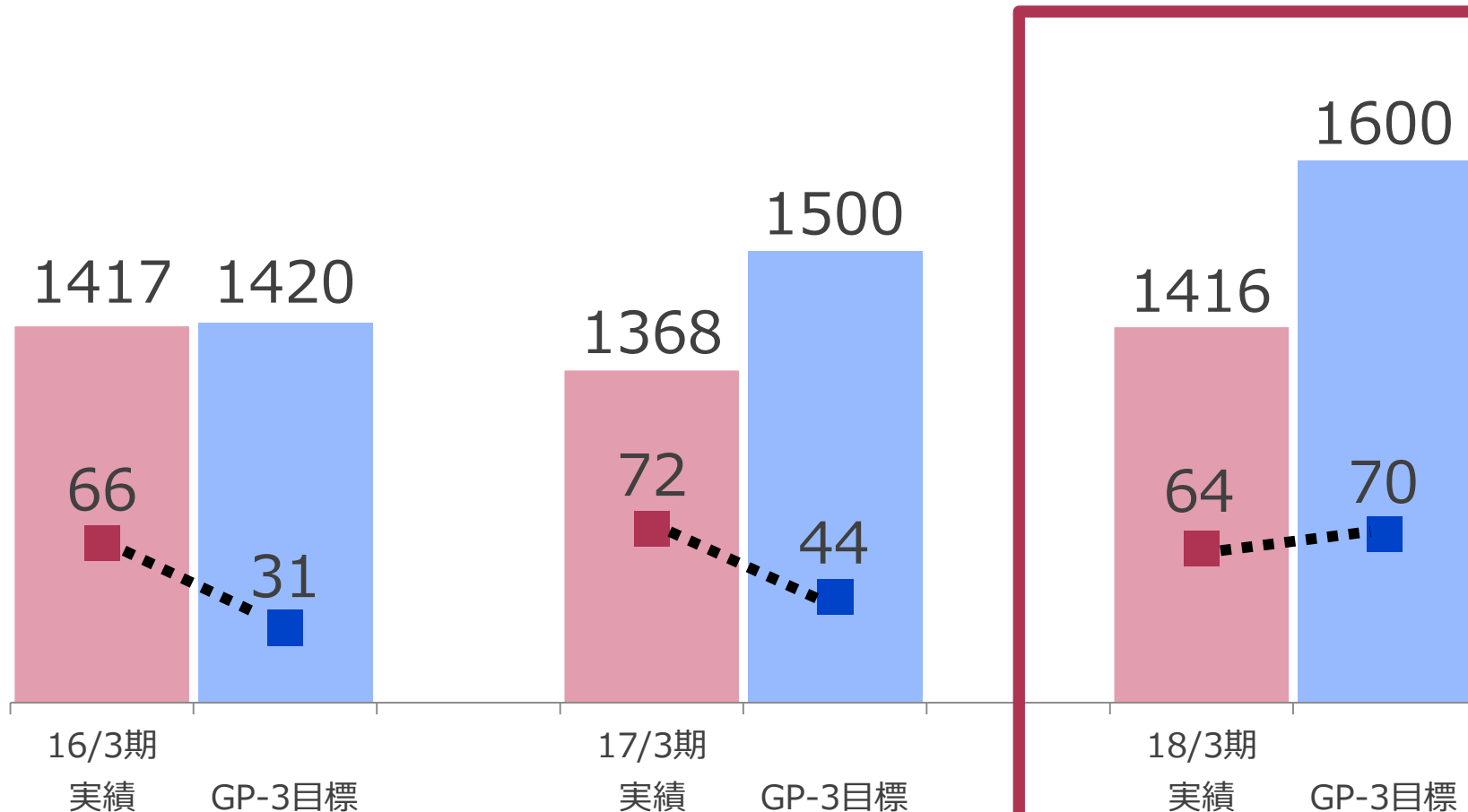


2018年3月期 通期実績 中期経営計画(GP-3)

[単位：億円]

3か年の推移

売上高 ■ ■
営業利益 ● ●
実績 GP-3 目標



Ⅱ. 新中期経営計画 2018～2020年度



グローバルでトップクラス

新中期経営計画

2018~2020年

GP-1

GP-2

GP-3

2009

2020

- ◆ 新たな価値創造への挑戦
- ◆ 挑戦する人材育成

グローバルでトップクラス

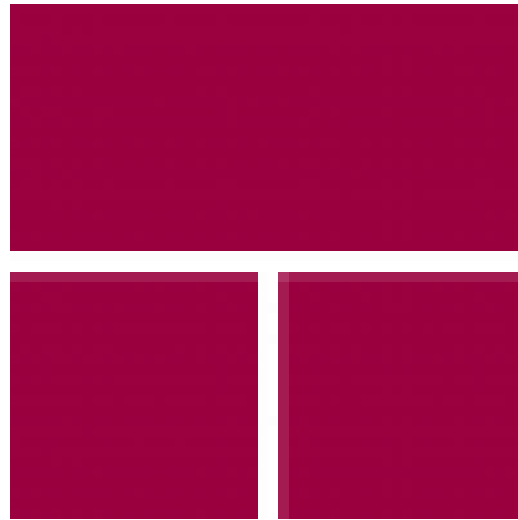
世界中の人々の心と身体の健康に貢献する

お客様から一番に指名していただける会社

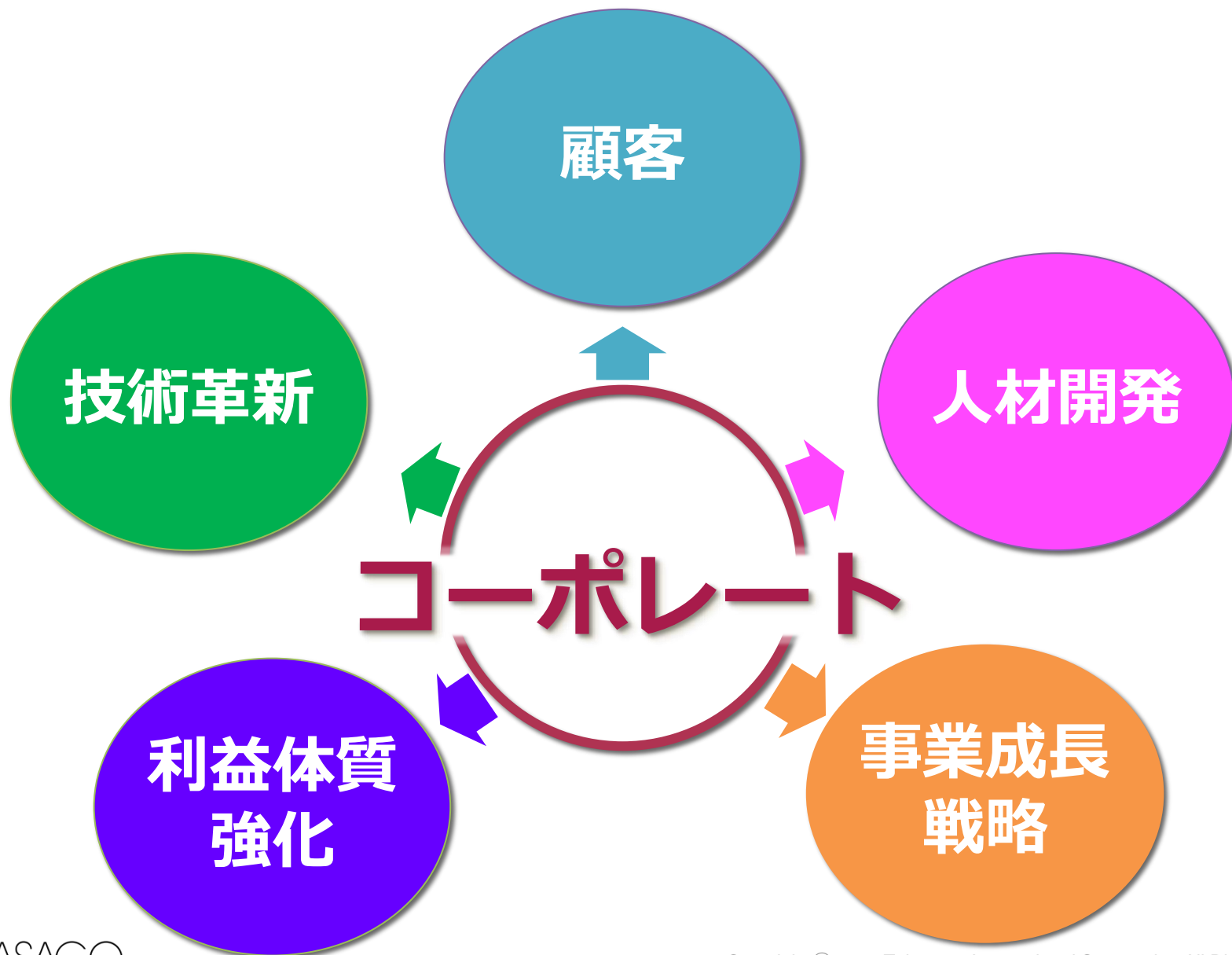
創造力・活気に溢れる会社

多様な人材が共生できる会社

One-T



One-T 基本方針



売上



1700億円

24%



欧州

12%



日本

21%



米州

39%



アジア

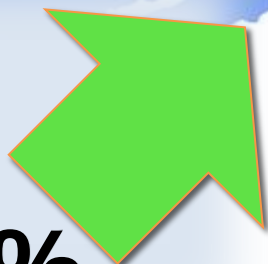
営業利益率



5.2%

欧州

5.5%



日本

4.0%



米州

1.9%



アジア

8.1%



シェアの拡大

ドイツ QCセンター、物流センターの拡充

アジアでの基盤拡充

インドネシア 新工場建設

研究機能の充実と生産の効率化

日本 平塚・磐田事業所の再構築

GP-3 基盤拡充



ドイツ



インド



中国（広州、上海）



日本（広島）



インドネシア

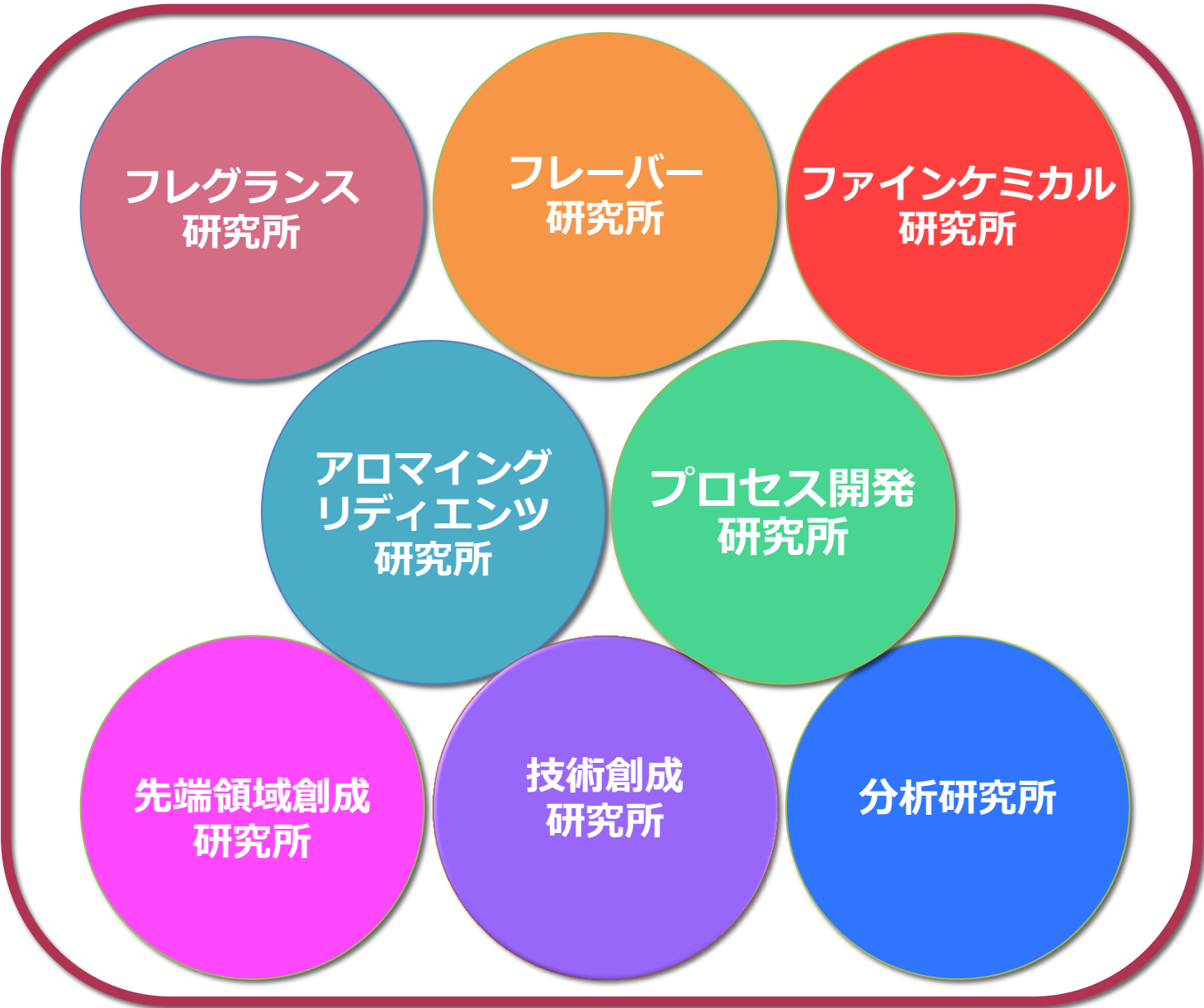


アメリカ



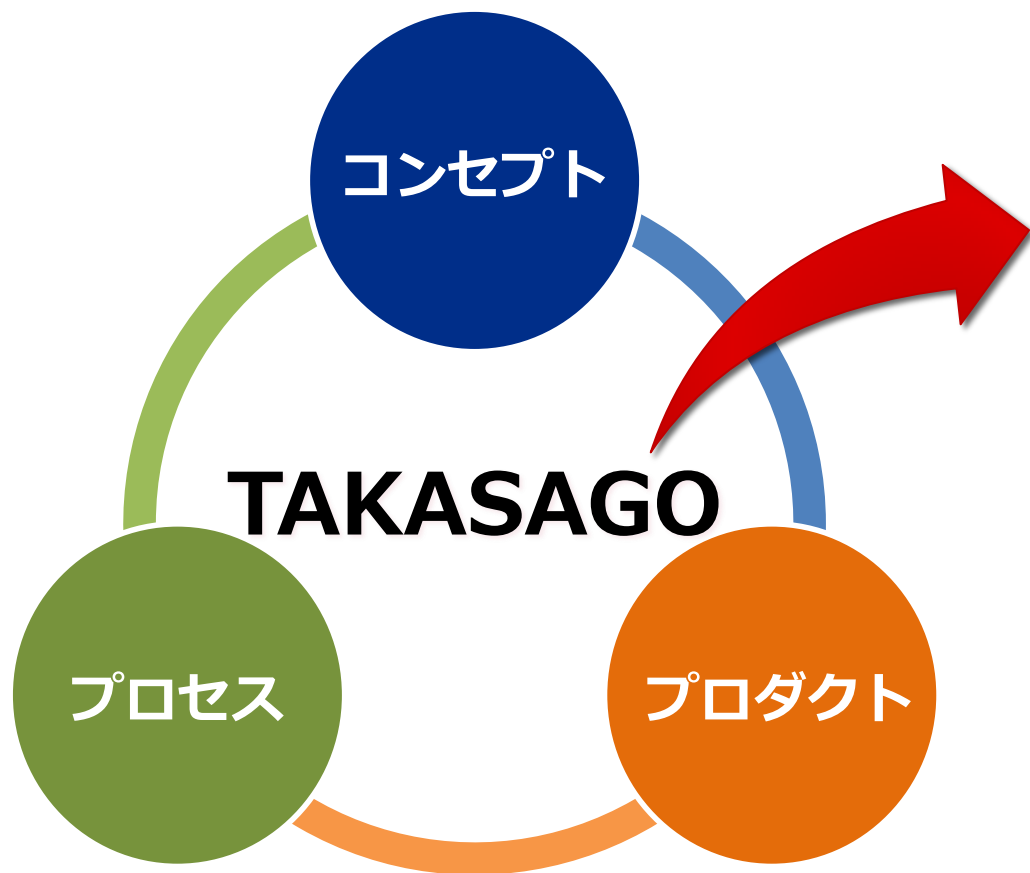
メキシコ



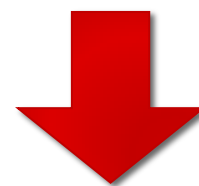


企業理念

技術立脚の精神に則り社会に貢献する

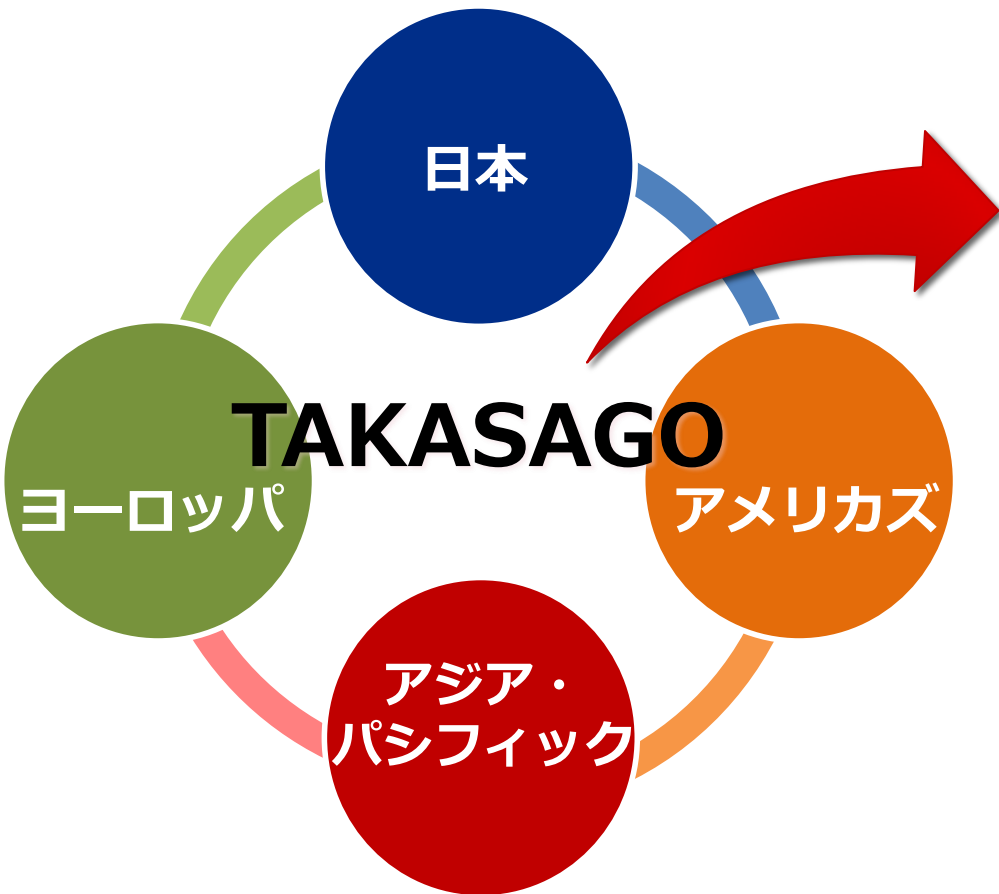


独自性、優位性の
高い技術・製品開発

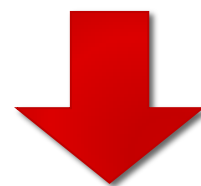


新しい価値の創造

グローバルでの横断的連携強化



R&D 戦略の一元化
研究成果の応用展開



One R&Dの実現

オープンイノベーションの推進



最新技術の獲得
多様な思考の獲得



新しい価値の創造

グローバル機能領域連携強化 統一ルール、仕組みの整備



CSR推進強化

プラスα

EHS100Plan
2020年までに
CO2総排出量20%削減
(2010年を基準として)

- ダイバーシティの推進
- 責任ある調達
- グリーンケミストリー
- 教育/訓練プログラム

GRIスタンダード

One-T

挑戦

“Challenge for Sustainable Growth”

Ⅲ. 2019年3月期 通期業績予想



■ 為替の前提

	2018/3 通期実績	2019/3 通期予想	前期比
U S D	112円	110円	△2円
E U R	127円	135円	+8円

■ 為替感応度（1円円安のケース）

◆ 売上高に対する影響

- USD = 約3.9億円増収
- EUR = 約2.2億円増収

◆ 営業利益に対する影響

- USD = 約15百万円増益
- EUR = 約12百万円増益

2019年3月期 通期予想

[単位：億円]

	2018/3 通期業績	2019/3 通期予想	前期比	為替影響除く 前期比
売上高	1416	1500	+5.9%	+5.9%
営業利益 営業利益率	64 4.5%	49 3.3%	△22.9% △1.2P	△23.0% -
経常利益	67	51	△24.1%	-
当期純利益	70	42	△40.0%	-

期中平均為替レート

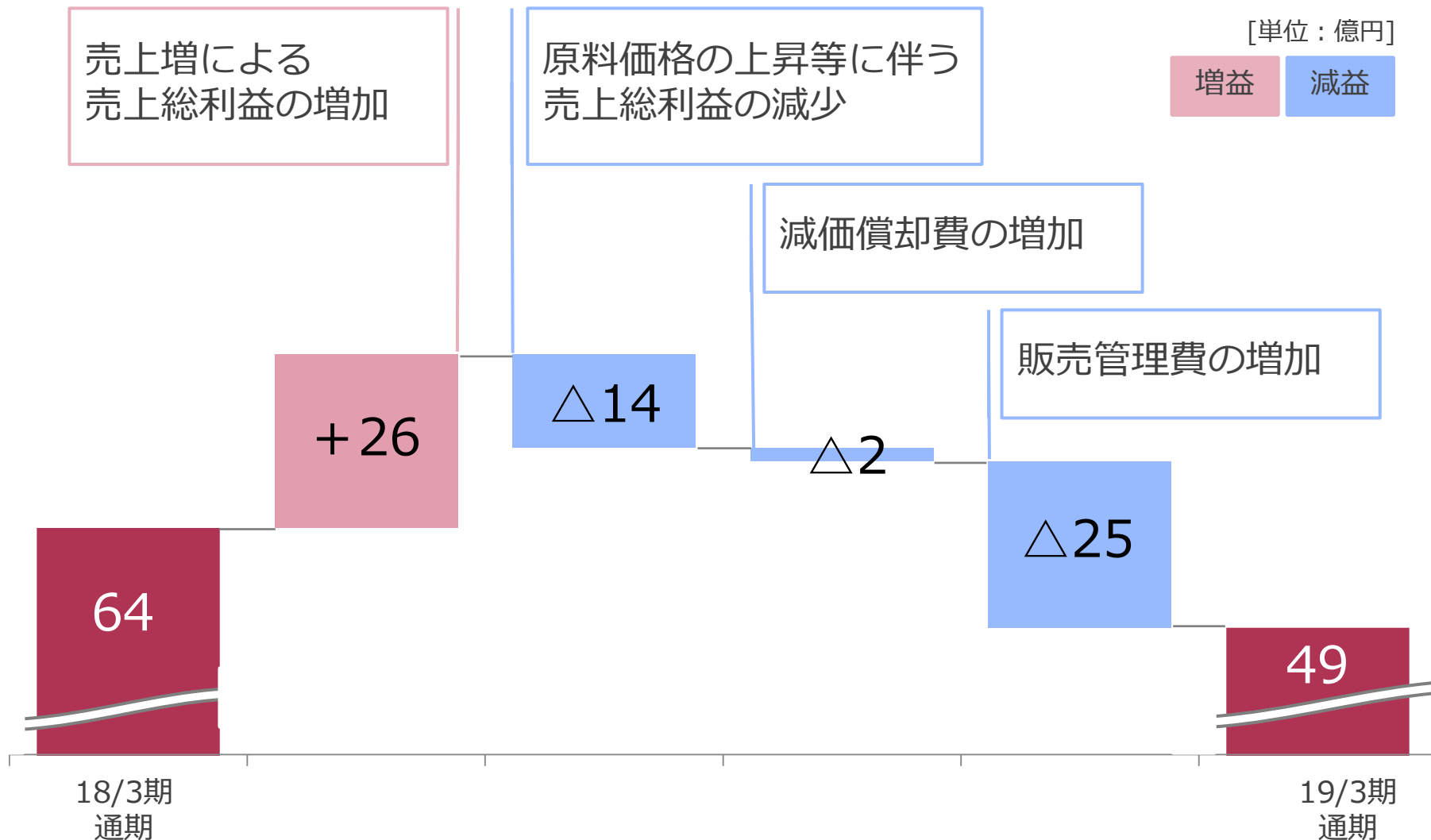
USD :	112円	110円	△2円
EUR :	127円	135円	+8円

2019年3月期 通期予想 地域セグメント

[単位：億円]

	売上高				営業利益			
	2018/3 通期業績	2019/3 通期業績	前期比	為替影響 除く 前期比	2018/3 通期業績	2019/3 通期業績	前期比	為替影響 除く 前期比
日本	653	672	+2.8%	-	26	9	△64.6%	-
米州	324	331	+2.2%	+4.3%	6	3	△57.7%	△56.0%
欧州	221	260	+17.8%	+11.2%	12	17	+37.8%	+31.2%
アジア	218	238	+8.9%	+11.8%	18	18	+2.0%	+4.4%
調整			-	-	1	2	-	-
合計	1416	1500	+5.9%	-	64	49	△22.9%	-

2019年3月期 通期予想 営業利益増減分析



2019年3月期 通期予想 設備投資・減価償却費・研究開発費

[単位：億円]

	2018/3 実績	2019/3 予想
設備投資	64	76
減価償却費	58	60
研究開発費	121	126
売上高研究開発費率	8.6%	8.4%

2019/3 主要投資案件

[米州] アメリカ子会社にて

研究施設増強 4億円

[欧州] ドイツ子会社にて

物流センター増設

および隣接地購入 7億円

[アジア]

インドネシア工場建設 15億円

(総工費31億円予定)

本日は、ありがとうございました。



※注意事項

本資料は、2018年5月24日現在の当社グループの事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

問合せ先：IR/広報室

TEL: 03-5744-0523 FAX:03-5744-0512

<http://www.takasago.com>

E-mail: ir@takasago.com

